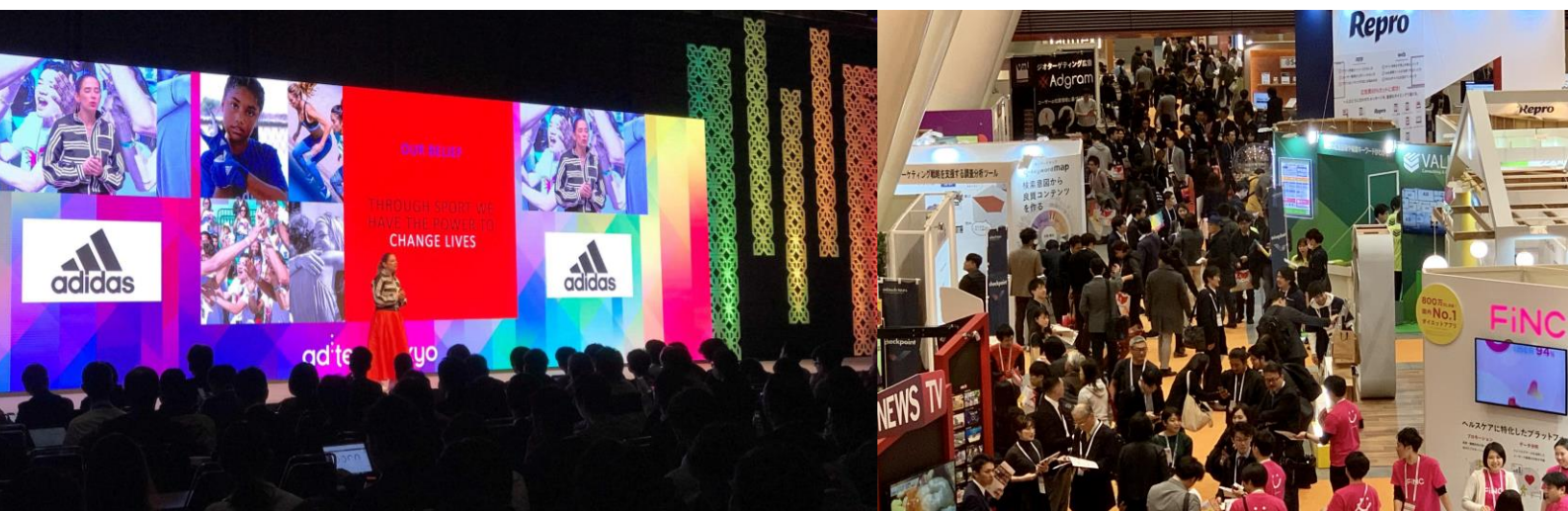


11回目を迎えたアジア最大級のマーケティングカンファレンス
「ad:tech tokyo 2019」が東京国際フォーラムで開幕
初日の来場者は5,387人！



マーケティングの国際カンファレンスを多数企画・実施しているComexposium Japan株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：古市優子）は、2019年11月27日（水）、東京・有楽町の東京国際フォーラムにて、11回目を迎えるアジア最大級のマーケティングの国際カンファレンス「ad:tech tokyo（以後 アドテック東京）」を開幕し、公式カンファレンスと展示会場に、初日5,387人の来場があったことを発表します。

11回目の開催となった今年は、テーマについて議論を一層深めるため、100分の公式セッション枠や、多数のプログラムを展開し、多くのマーケターが集まりました。

初日のキーノートには、ドイツのadidas本社より、グローバル バイスプレジデントのCéline Del Genes（セリーヌ・デルジェネス）氏が来日・登壇。今年9月から11月にかけて行われた「ラグビーワールドカップ」において、アディダスがどのようなマーケティング戦略を立てて実行したのか、またその結果はどうだったのかについて語りました。続いて、スマホネイティブ世代から絶大な支持を得ているTikTokクリエイター3組とともに、TikTok Ads Japan の鈴木 瑛氏が登壇。1800万人ともいわれるスマホネイティブ世代が企業に期待していることとともに、何が彼らを動かすきっかけになるのかを、多くの事例をもとにディスカッションしました。夕方のキーノートには、ライゾマティクス ディレクターの真鍋 大度氏が登壇し、自身のこれまでの活動を基にアーティストと広告活動の関係について述べました。

それ以外の新たな試みとしては、公益社団法人 日本アドバイザーズ協会（以下、JAA）と連携したセッションを実施。インターネット広告費がテレビCMをまさに超えようとするいま、業界の健全な発展に向け広告主、メディア・プラットフォーム、広告会社が垣根を越えてディスカッションすべきという取り組みを、アドテックというステージを使って多くの人に呼び掛けました。

公式セッションは、今回8つのトラックテーマを設け、それを企画・推進する、アドバイザーボードメンバーによるコミッティ（小委員会）を設けました。それにより、テーマに対してどのようにアプローチし、何についてディスカッションすべきかがより明確になりました。

展示会場では、マーケティングに関する最新のテクノロジー、サービスの紹介とともに会場内の「プレゼンテーションステージ」や、各社の出展ブースなどで、セミナーも行われました。さらに“若手マーケターの育成”を掲げた新たな取り組み「アドテックユニバーシティ」を新設。マーケティングの基礎が学べる6つの講義を最前線で活躍する6人の現役マーケターが行いました。

最終日となる2日目（11月28日）は、Twitter Next, Latin America and APAC ペドロ・ポルト氏や、Wet Cement のジェン ウィリー氏、IAB Techlabのデニス バッカム氏が登壇。それぞれ日本のスピーカーとディスカッションします。今年もアドテック終了後には、世界的なスタートアップコンペティション「STARTUP WORLD CUP」の日本地区大会決勝が同じ会場で行われます。

■アドテック東京2019 開催概要

日 時：2019年11月27日（水）～28日（木）

会 場：東京国際フォーラム 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5-1

カンファレンス登壇者：266名

主な公式スピーカー：トヨタ自動車／花王／ライオン／資生堂ジャパン／パナソニック／セブン&アイホールディングス／プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン／アサヒビール／麒麟／サッポロビール／TikTok Ads Japan／Twitter／ジョンソン・エンド・ジョンソン／ネスレ日本／UCC上島珈琲／エステー／NTTドコモ／ソフトバンク／日本アイ・ビー・エム／ファミリーマート／日本航空／楽天証券／ソニーマーケティング／LINE／ヤフー／日本マイクロソフト／吉野家／アース製薬／リノベル／日本テレビ放送網／小学館／スマートニュース／サンリオエンターテイメント をはじめ266名（順不同）

<主なスポンサー>

ダイヤモンドスポンサー：電通デジタル

プラチナスポンサー：サイバーエージェント、電通、博報堂DYホールディングス、

ゴールドスポンサー：TikTok Ads Japan, Twitter、ヤフー、ZETA

シルバースポンサー：博報堂、大広、読売広告社、博報堂DYメディアパートナーズ、アイレップ、5（ファイブ）、FiNC Technologies、ソーシャルワイヤー

ブロンズスポンサー：ADKマーケティング・ソリューションズ、日本HP

主催：Comexposium Japan株式会社

公式サイト：<http://adtech-tokyo.com/ja>

■ このリリースに関するお問い合わせ先

Comexposium Japan 株式会社 担当：堀、中澤 adtech@comexposium-jp.com

東京都港区六本木 6-15-1 六本木ヒルズけやき坂テラス6F TEL:03-5414-5430